

## 令和6年度 新潟県立五泉特別支援学校 学校評価のまとめ

### 1 各学部の成果と来年度に向けて

#### (1) 小学部

小学部の目標は「先生大好き 友達大好き 学校大好き」です。「初歩的な他者との関わり方を教師や友達と一緒に活動するなかで身につけて欲しい」と願い、この目標を設定しています。

5月18日小学部の運動会では、高学年の種目は低学年の児童が係の仕事をやり、低学年の種目は高学年の児童が係の仕事をやり互いの競技を支えました。

11月16日きらめき祭では、中学部の生徒・保護者・地域の皆様にお客さんになっていただき、児童は店員さんとして楽しく活動しました。

保護者の方々からは連絡帳等で「家の子が係の仕事をできるとは思わなかった」「子供が手際よく店員役をやっていたので驚いた」などの感想をいただきました。「自分がやったことで人が喜ぶ、もっと楽しんでもらいたい」将来につながるこの心情の育成場面は行事だけではなく日常の学習の中でも大切にしています。来年度も多くの学習場面で取り入れ、その芽生えを確実なものにして中学部につなげたいと考えています。

#### (2) 中学部

今年度の中学部の学部目標は以下の三つの柱を立て様々な活動に取り組みました。

【意欲・根気】進んで活動に取り組む生徒

【かかわり・社会性】仲間と共に活動する生徒

【健康】生活に必要な力を身に付け、取り組む生徒

「意欲・根気」に関しては、校内又は校外において、様々な学習や体験活動を行うことができました。一人一人がそれぞれの活動を行う中で、初めは少し自信がない様子が見られた生徒もいましたが、友達と一緒に繰り返し活動を行ったり、やり方を教わったりすることで段々と自信をもつことができ、自分から積極的に活動に取り組める生徒が増えてきました。来年度も子ども達の意欲・根気が高まるように計画的に様々な活動を行っていきます。

「かかわり・根気」に関しては、学部全体で行う行事や生活単元学習、作業学習、音楽、保健体育、美術等の授業の中で、学級の枠を超えた集団やグループ活動を行うことも多く、それらの活動の中で、友達と関わり合いながら、笑顔を見せ、楽しそうに活動に取り組む生徒が多く見られました。来年度も、関わり合いを大切にし、よりよい環境作りに努めていきます。

「健康」に関しては、毎日ランニングに取り組んだり、健康な体と心の育成を目指す授業を行ったりすることで、基本的生活習慣や運動習慣を身に付け、健康な生活を送ることができる生徒が増えてきたと思います。今後も生活の中で必要な力が身に付くよう、指導内容や方法を工夫して指導していきます。

2 学校評価アンケートより（アンケートの回答内容については、別紙を参照してください）

質問内容を同一にしたアンケートを保護者の方と職員に対して実施しました（保護者の方には、学校の取組を、職員には、同じ内容で、個人の取組を評価してもらいました）。

保護者の方の回答を見ると、ほとんどの項目で「よくあてはまる」「あてはまる」の肯定的な回答が、80%を超えています。多くの保護者の方から、当校の教育活動を高く評価していただいている結果と捉えています。

職員の回答でも、ほとんどの項目で「よくあてはまる」「あてはまる」の肯定的な回答が、80%を超えていますが、「あまりあてはまらない」「全くあてはまらない」の否定的な回答の割合が高い項目もあります。

質問6「避難訓練・不審者対策等の危機管理について」、質問7「ICT機器の活用について」、質問8「関係機関との連携について」の3つの質問について、「判断できない」と回答した保護者の方の割合が、他の項目より高く、記述欄にも、「実際に見たことがないので判断できない」とのご意見をいただきました。さらに、質問7では、「よくあてはまる」「あてはまる」の肯定的な回答をした保護者の方の割合が55.2%と全質問中、最も低く、「あまりあてはまらない」の否定的な回答も約10%見られました。これら、3つの質問については、職員でも「あまりあてはまらない」「全くあてはまらない」の否定的な回答が他の項目より高く、質問7では、保護者アンケート同様、「よくあてはまる」「あてはまる」の肯定的な回答の割合が全項目で最も低くなりました。「危機管理」「ICT機器の活用」「関係機関との連携」については、学校の取組について、保護者の皆さんに分かりやすく伝えていくことが今後の課題であると考えます。また、ICT機器の活用については、授業で活用する場を増やしたり、職員の校内研修を充実させたりしていく必要があると考えています。

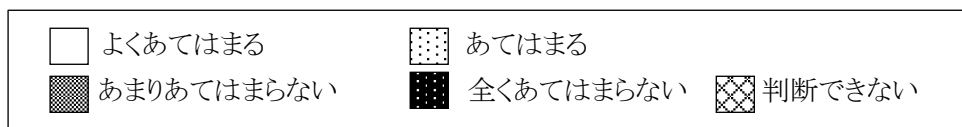
記述欄に記載していただいたご意見では、「長期休みに宿題があるとよい」というご意見をいただきました。クラスごとや学年ごとで一律の宿題を出すことは難しいですが、担任にご相談ください。また、「けが等が心配です」というご意見をいただきました。学校では、お子様が安全・安心に過ごせることを第一に支援していますが、健康面等で心配なことなどは、いつでも担任や養護教諭にご相談ください。また「毎日、登校するのを楽しみにしています。安心して送り出すことができます」や「毎年、毎年、学校のおかげで、子供の成長が見られています。とても感謝しています」など、我々職員にとってたいへん励みになるご意見もいただきました。ありがとうございます。この他にも多くのご意見をいただいています。来年度の計画を立てる上で参考にさせていただきます。アンケートへのご協力ありがとうございます。

## 学校評価アンケート結果（令和6年12月実施）

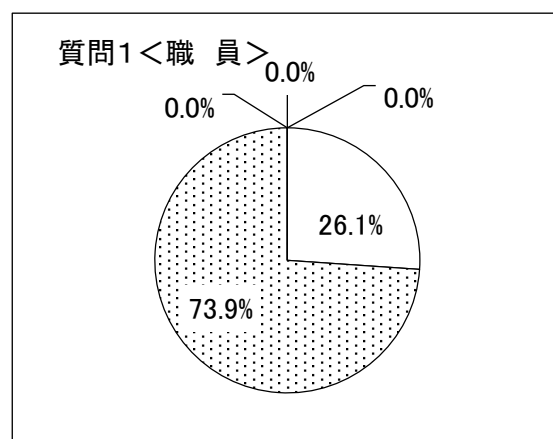
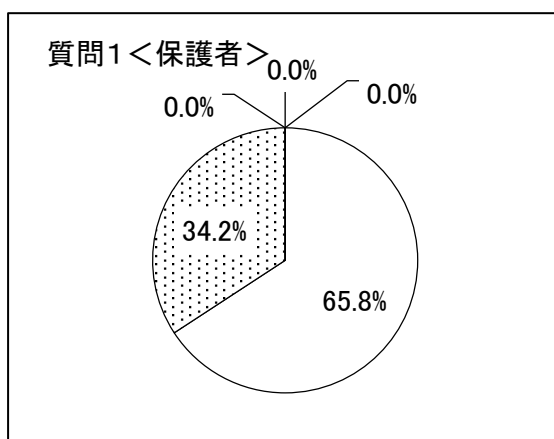
回答数（回答率）

○保護者 38（95.0%）

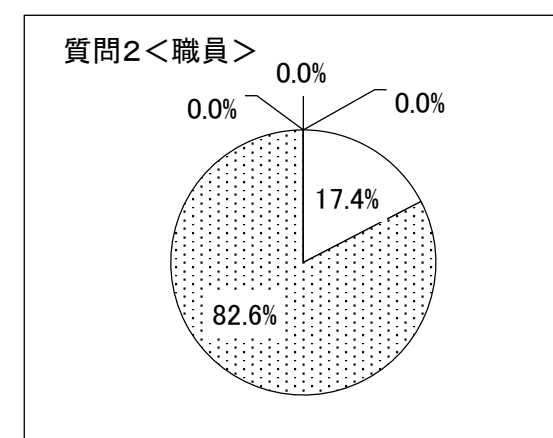
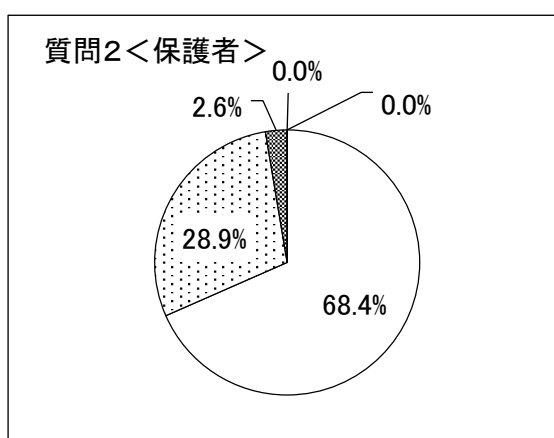
○職員 23（88.5%）



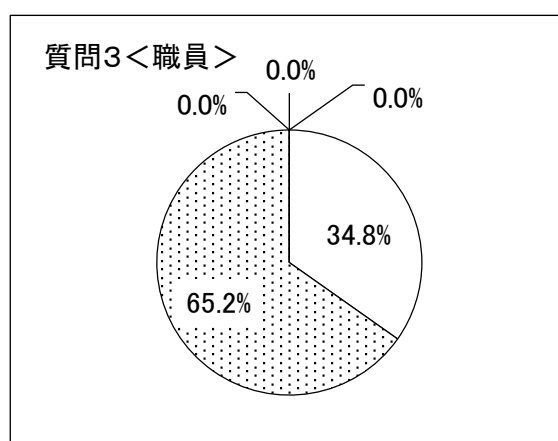
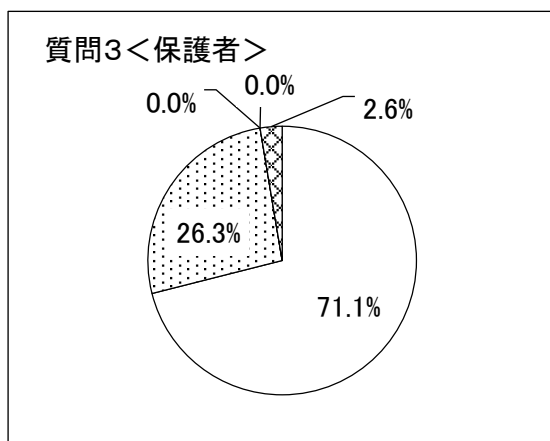
質問1 ＜保護者＞お子さんは、楽しく、充実した学校生活を送っている。  
＜職員＞児童生徒は、楽しく、充実した学校生活を送っている。



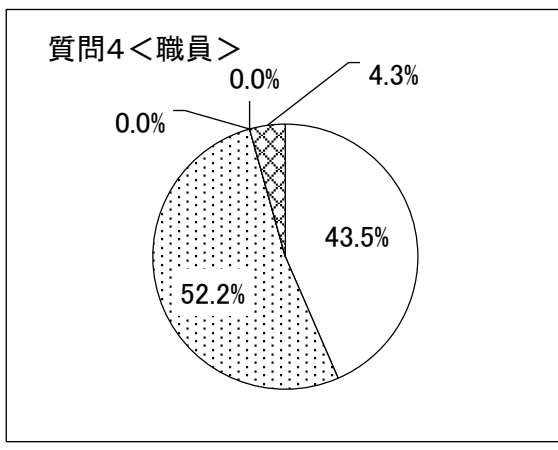
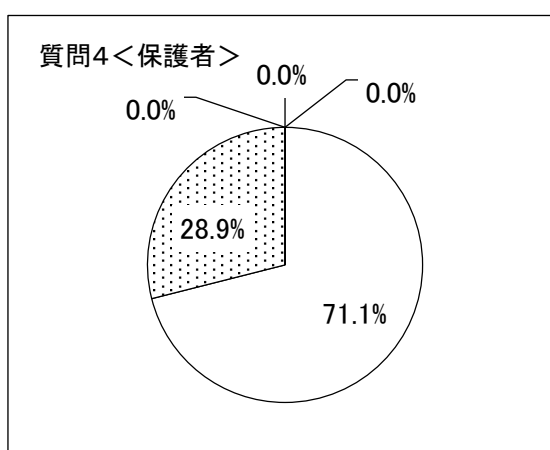
質問2 ＜保護者＞学校は、お子さんにとって安全で、安心して生活できる場となっている。  
＜職員＞学校は、児童生徒にとって安全で、安心して生活できる場となっている。



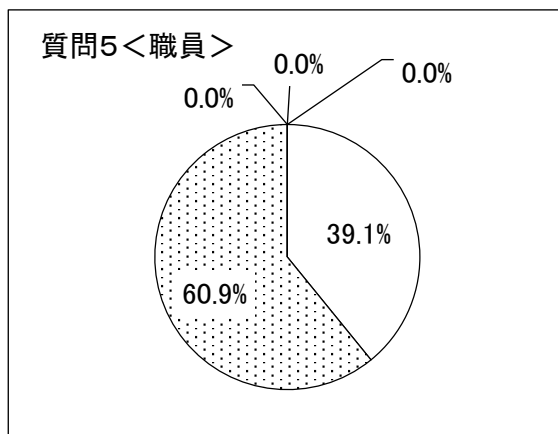
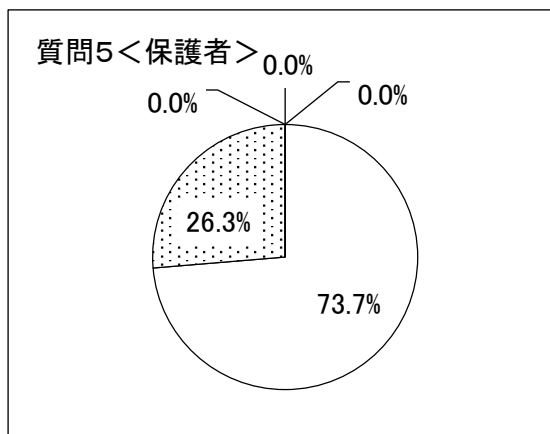
質問3 <保護者>学校での学習を通して、お子さんのできることが増えてきた。  
 <職員>学校での学習を通して、児童生徒のできることが増えてきた。



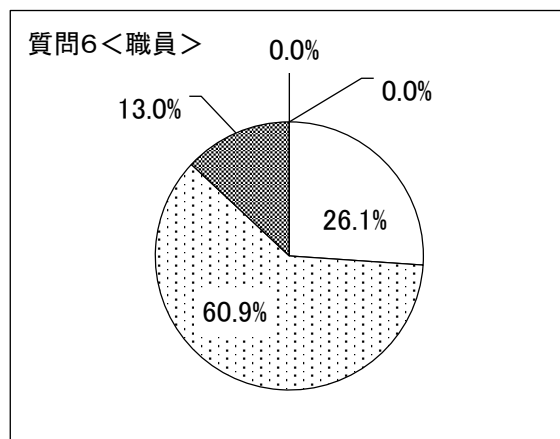
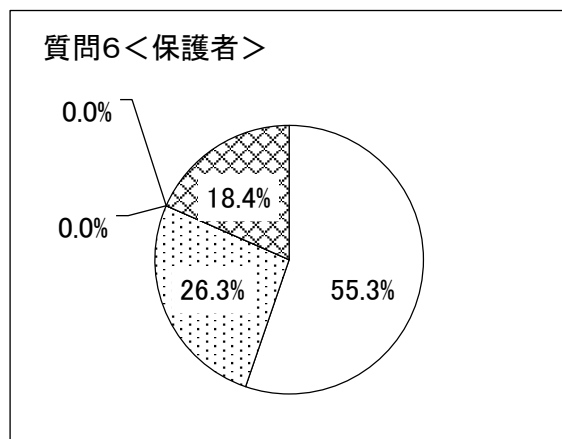
質問4 <保護者>学校での学習を通して、お子さんが人と関わる力を付けてきた。  
 <職員>学校での学習を通して、児童生徒が人と関わる力を付けてきた。



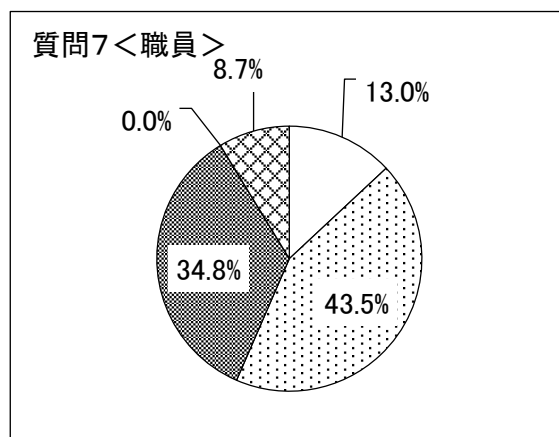
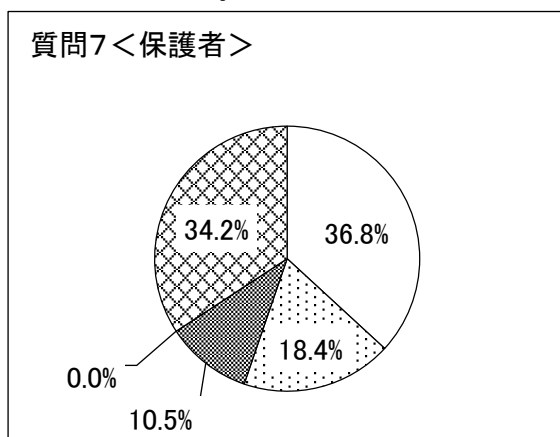
質問5 <保護者>学部運動会やきらめき祭等の学校行事は、お子さんの実態に合った内容となっていて、お子さんが生き生きと参加することができた。  
 <職員>学部運動会やきらめき祭等の学校行事は、児童生徒の実態に合った内容となっていて、児童生徒が生き生きと参加することができた。



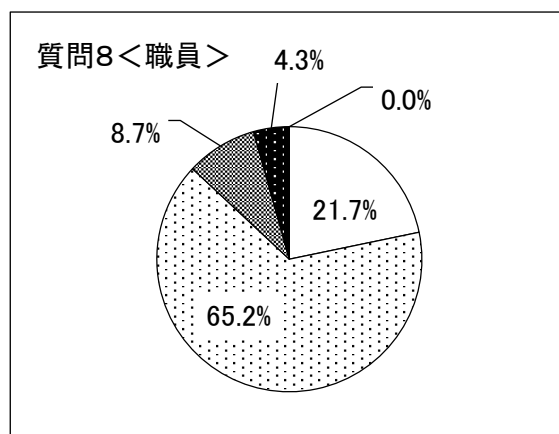
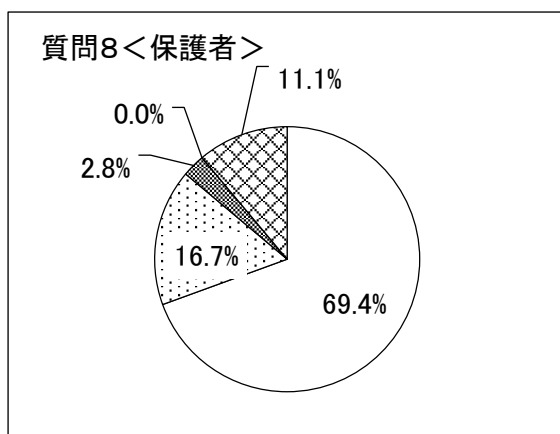
質問6 <保護者>学校は、避難訓練や防災対策、不審者対策等の危機管理を適切に行っている。  
 <職員>（私は、）火災や地震、不審者等に対する危機意識をもち、適切に対応できるよう努力している。



質問7 <保護者>学校は、I C T機器（タブレット端末等）を効果的に活用して授業を行っている。  
 <職員>（私は、）I C T機器（タブレット端末等）を効果的に活用して授業を行っている。

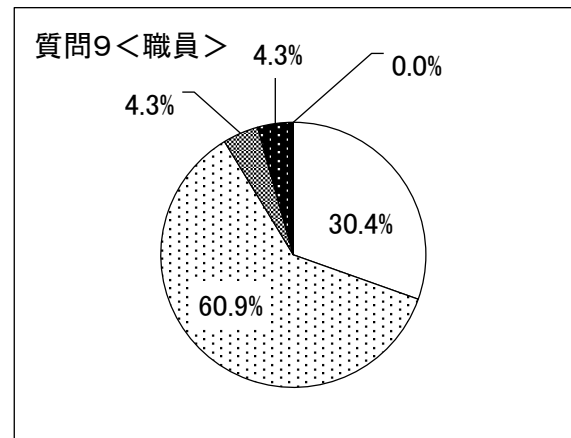
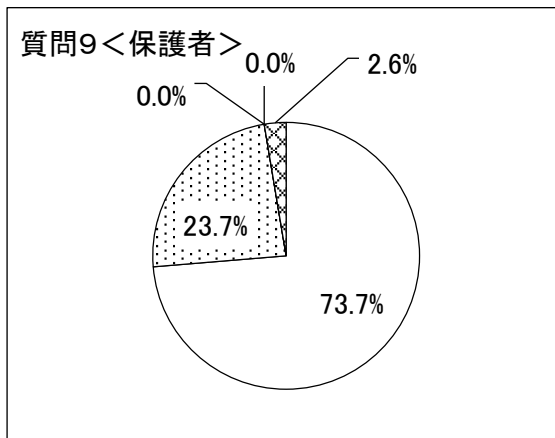


質問8 <保護者>学校は、関係機関（相談機関や放課後等デイサービスなど）と連携しながら教育活動を行っている。  
 <職員>（私は、）関係機関（相談機関や放課後等デイサービスなど）と連携しながら教育活動を行っている。



質問 9 <保護者> 学校は、学校だよりや学級だより、ホームページ、連絡帳等により、必要な情報を分かりやすくタイムリーに発信している。

<職 員> (私は、) たよりや連絡帳等を通じて、保護者に必要な情報を分かりやすくタイムリーに発信している。



質問 10 <保護者> 学校は、保護者の話をよく聞き、相談にのってくれている。

<職 員> (私は、) 保護者の話をよく聞き、相談にのっている。

